

電子くじの計算方法

電子入札システムでは、落札となるべき同価格の入札をした者が2人以上あった場合、電子入札システムのくじ機能により落札（候補）者を決定します順を割当てます。

○電子くじの実施例



⑥くじ順

くじ順は次のとおり決定します。くじ順位1位の者が落札（候補）者となります。

- 「③くじ値」を合計します。

$$367 + 168 + 197 + 341 + 50 = 1,123$$

- 次に合計した値を「⑤くじ対象者」の数で割り、余りを求めます。

$$1,123 \div 5 = 224 \text{ (整数)} \dots 3 \text{ (余り)}$$

※「余り」とは割算をしたときに割り切れない「整数の余り」のことです。

電卓等で計算した場合の小数点以下の端数は関係ありません。

- 「⑤くじ対象者」の数から、2. で求めた余りを引きます。

$$5 - 3 = 2$$

- 算出した値と「④入札順」が一致する **B事業者が「⑥くじ順」1位となり落札(候補)者となります。**

※くじ順2位の計算は、残りのA、C、D、Eの4者を対象として同様の計算を行います。
3位以降も同様に順位を決定します。

○電子くじの計算方法

- くじ対象者が入札書に入力した「くじ用数値（入力値）」と「入札秒」の和を算出し、下3桁を「くじ値」とします。
- くじ対象者の「くじ値」の総和をくじ対象事業者数で割った余りを算出し、くじ対象事業者数から余りを引きます。
- くじ対象者を入札日時（時：分：秒：ミリ秒）の早い順に1から入札順を割当て、②で算出した値と一致する入札順の者をくじ順1位とします。
- 以降、くじ順が割当たった者を除き①～③を繰り返し、くじ対象者全員にくじ順を割当てます。